

つながろう！絆・連合



発行：連合（総合組織局・連帯活動局）

電話 03-5295-0513 FAX 03-5295-0547 rentai@sv.rengo-net.or.jp

日本労働組合総連合会（連合） <http://www.jtuc-rengo.or.jp/>

＜2015 第2弾＞
宮城→北海道へ

東北の子ども応援わんぱくプロジェクト

2015 わんぱくプロジェクトの第2弾は、7月25～27日の日程で宮城（気仙沼市）から北海道へ。ともに小学5・6年生計17人、合わせて34人が集まりました。

朝5時40分に集合して気仙沼を出発した宮城の子どもたちは、仙台空港から飛行機で移動。初めて搭乗する子どもは少し不安な部分もありましたが、無事に新千歳空港に到着し、ホッとした表情を浮かべていました。

昼食の後は大倉山ジャンプ競技場と札幌ウインタースポーツミュージアムを見学。冬季五輪会場にもなったジャンプ競技場の急角度に驚き、展望フロアでは札幌の景色を一望しました。ミュージアムでは雪上競技を疑似体験できるコーナーで友だちと体を動かしました。

対面式が行われる朝里クラッセホテルでは、一足早く到着していた北海道の子どもたちが「よ・う・こ・そ・北・海・道・へ・夏・休・み・を・楽・し・も・う・！」と手作りのプラカードを掲げ、宮城の子どもたちを歓迎してくれました。工夫を凝らした自己紹介が行われ、会場を沸かせてくれました。

夕食後の部屋別対抗の「労働組合クイズ」では、全問正解が何チームも。同プロジェクトのテーマソング「ぼくたちみんなこの地球(ホシ)のもちもの」を合唱して、初日を締めくくりました。

2日目は、まずは尻別川でのラフティング体験です。6～7人の班でボートに乗り、力を合わせてオールを漕ぎ、約8kmの距離を進みました。午後からは宿泊するルスツリゾート内で初めての「羊毛フェルトアート」にチャレンジしました。

3日間の主なスケジュール

- 1日目：宮城の子どもたち、仙台空港から北海道へ。昼食後、大倉山ジャンプ競技場、札幌ウインタースポーツミュージアムを見学、宿泊先の朝里クラッセホテルで対面式、ゲーム。
- 2日目：尻別川でラフティング、ルスツリゾートホテル内で羊毛フェルトアート、ジャム作り体験、夕食はバーベキュー、花火大会見学。
- 3日目：ルスツ遊園地、ホテル内で解散式。



続いて、班ごとに分かれてみんなで協力して作ったジャガイモジャムの味は格別で、子どもたちから「美味しい」との声があがりました。夕食のバーベキューは食べ放題に飲み放題で、お腹いっぱい食べました。その後は花火大会を見物し、二日間があっという間に終了しました。

晴天となった最終日は、午前中、ルスツ遊園地でたくさんの乗り物を楽しみました。解散式では、友だちとの別れを名残惜しそうにする子どもたちの姿がありました。

次回は8月1日（土）から3日（月）まで、岩手の子どもたちが、長崎県・佐賀県を訪問します。

～子どもたちの3日間～



★対面式★

北海道の子どもたちがサプライズ演出で宮城の子どもたちを歓迎

★ラフティング体験★

小雨降る中、みんなで声を出して一生懸命オールをこぎました



★ルスツ遊園地★

とびきりの笑顔がアトラクションを楽しんでいるのを物語っています



本ニュースは、全国の皆さんの声をベースに発行していきます。「こんな取り組みしているよ」「今、現地はこうなっている」などの声や写真をぜひお寄せください。お待ちしております！

●連合・連帯活動局

TEL：03-5295-0513

FAX：03-5295-0547

Eメール：rentai@sv.rengo-net.or.jp